

学校・家庭・地域の連携を目指して、子供たちを地域ぐるみで育もう！

徳島県美馬市		● 活動名 江原中学校区学校支援地域本部			● 関係する学校名 美馬市立江原中学校、美馬市立江原南小学校、美馬市立江原北小学校、江原認定こども園、美馬市立江原北幼稚園		
		開始年度	平成 23 年度	学級数	8 学級	児童・生徒数	184 人
活動内容		■学習支援活動 ■部活動支援 ■環境整備 ■子供の安全確保 ■学校行事等の支援 ■その他（大規模防災連携学習）					
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数	地域学校協働活動推進員の数	配置人数	連携団体・企業等	日本赤十字社徳島県支部		
	0 人	1 人					
ボランティアの数	登録人数	属性	PTA 役員、元教員、地域住民等				
	90 人						
参考 URL							
● 連絡先		徳島県美馬市教育委員会教育総務課			☎ 0883-52-8010		
● 活動の概要・経緯	地域の少子化にともない学校の統廃合が進むなど、子供を取り巻く環境が大きく変化する中で、これまで以上に学校・家庭・地域の連携協働のもとで教育を進めていくことが必要不可欠となっている。そうした経緯から、平成23年度に江原中学校区学校支援地域本部地域教育協議会を立ち上げ、学校教育の充実、生涯学習社会の実現、地域の教育力の向上を目的とし、学習支援（読み聞かせ、総合的な学習の時間などの体験活動）、環境整備、登下校安全指導、学校行事（運動会・文化祭への参加）とあらゆる分野でボランティアが学校を支援していく体制を構築してきた。						
	体制図 <p>学校(2小学校・1中学校・1幼稚園・1認定こども園)</p> <p>協力依頼 ↓ 学校支援 ↑</p> <p>環境整備・学習・部活・地域奉仕・家庭教育など</p> <p>江原中学校区学校支援地域本部地域教育協議会</p> <p>地域教育協議会委員 江原中学校区校長会 江原中学校区各認定・幼小中学校PTA会長 市自治会連絡協議会江原地区委員 市連合婦人会江原地区理事 市老人クラブ連合会地区支部長 美馬市スポーツ推進委員会 学校支援コーディネーター</p>						

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- 学校行事等支援・・・地域住民が卒業式等の式典や、様々な大会における環境美化（花壇整備・生け花）や卒業生用のコサージュ作成をしている。
- 学習支援活動・・・炭焼き体験学習と地元地産の美馬太キューリの栽培を地元農家ボランティアが支援し、完成した炭や野菜を各種団体の協力の下で直売所での販売体験を行っている。
- 部活動支援・・・地域住民指導者のもとで伝統芸能獅子舞継承活動を行い、地域のお祭りや催し物に参加している。
- 安全活動・・・地域住民が子供の登下校時の定期的な立哨、見回り活動を行っている。

【実施にあたっての工夫】

- 学校支援ボランティアを確保するために、市広報や地域新聞などを積極的に活用しボランティア募集の周知を行っている。また各学校のPTA・各地域団体にボランティア協力を依頼し、新入学児童・生徒の保護者に向けてPRをしている。
- 各学校の要望をヒアリングし、行事での駐車場整備、安全確認など必要に応じた支援を行う。
- 各種団体や地域住民と連携を図り、子供が体験できないような機会を学校・家庭・地域が協力し合って企画している。

● 事業を実施しての効果・成果

- 学校側からは「それぞれの分野の専門家に指導してもらえるのでありがたい」「教育の広がりや地域と連携をしている実感、生徒が生き生きしている様子に目を見張った」とのお話をいただいている。
- ボランティアの方々からは、「学校外で児童と出会った際は、あいさつをしてもらうこともあり、嬉しく思うし、子供たちの役に立ててやがいをを感じる」「読み聞かせなど生徒たちと感想を言い合うなど読後の感動を共有できる」という感想をいただいている。

● その他

地域住民と日本赤十字社徳島県支部の協力により江原中学校で1年生60名が大規模防災連携学習を行った。中学生だけでなく、地域住民も被災者対応訓練や炊き出し等の体験を通じて、災害時指定避難所となる中学校で各々が災害への備えを深めることができた。



直売所販売体験



大規模防災連携学習

ポイント

地域の専門家から学んだり、地域とともに防災に関する活動をしたりすることは、中学生にとって、教科書を使った学びとは異なった学びとなっており、地域の担い手意識の醸成にもつながっていますね。